

## 令和6年度都立東高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>「書くこと」の指導の充実</li> <li>「話すこと・聞くこと」の指導の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認</li> <li>校内の短歌コンテストの開催</li> <li>「話し合うこと」の指導に関する言語活動に関する科内研修の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校説明会に向けたプレゼンテーション・コンテストの実施</li> <li>大学等主催の小論文コンテストへの応募</li> <li>オンライン活用時の「話し合うこと」についての指導方法の開発</li> <li>校内でピピオバトルを実施</li> </ul>
社会	<p>社会的な考え方、物事を広い視野で見ることができる基礎力を身に付けさせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>できるだけ詳しく客観的に編集された教材、副教材の充実した教材の導入</li> <li>18歳選挙権、成人に伴う主権者教育の実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自ら考察し、表現力の評価できる考査の実施</li> <li>有力私大、国立大学2次試験等の一般受験に向けての応用力の養成。</li> </ul>
数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得</li> <li>物事を論理的に考える力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年度当初の教科会で高校3年間の指導方針、年間指導計画について共有、指導事項について確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入試問題などを研究し、生徒の実態に合い、かつ生徒の学力を伸ばさせるのに適切な課題を取り入れた授業の実施</li> </ul>
理科	<p>基礎的・基本的な学習内容の定着</p>	<p>学習習慣の確立を目指し、定期考査に向けて問題集やレポート等を全員提出させる。定期考査や模試の振り返りをし、間違えた問題を放置せず、納得いくまで理解させる。</p>	<p>定期考査や夏季講習等に於いて、共通テストや入試問題レベルの問題を扱い、思考力を高める。</p>
保健体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全な運動の実践と合理的な運動の実践</li> <li>心身の健康についての理解と実践</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認</li> <li>体力テストおよび校内マラソン大会の実施</li> <li>保健室/SGと連携し、心身の健康に関する科内研修の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間の活動を振り返らせ、体力向上の過程について考察する授業の実施</li> <li>保健、健康に関するプレゼンテーションの実施</li> </ul>
芸術	<p>表現領域の指導の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎技術について充実した個別指導を施し、その習得を図る。</li> <li>基礎力・応用力向上のための充実した添削指導を施す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発表会を実施。音楽表現発信の経験を積む。</li> <li>計画を立て、表現の密度を高める経験を積む。</li> <li>展示作品を増やし興味関心を高める。</li> </ul>
英語	<p>「話すこと」、「書くこと」の指導の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業でのライティングテストを実施し、定期考査に組み込んでいる。</li> <li>JETの教員によるスピーキングテストやリテリング活動、プレゼンテーション活動などを実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>英検全員受験に取り組んでいる。</li> </ul>
家庭	<p>青年期の自立について、生活的な自立を身に付ける。</p>	<p>衣食住に加えて経済生活や、社会との共生について理解する。</p>	<p>ホームプロジェクトによる自らの課題を見つけ、考察し、問題を解決する力を身に付ける。</p>
情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会の要請に応じた情報活用能力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会の実態に即した情報モラル、セキュリティの学習</li> <li>ICTを活用した情報演習の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報に関する大学入試問題の学習</li> <li>ネット社会で必要なコンテンツ作成、対応技術の修得</li> </ul>